

事業所自己評価シート(キッズスタジオ グリーン)

2021年度

職員による自己評価

A：環境・体制整備

- ・子ども達が思い思いに過ごせるスペースがある。
- ・法令に準じた配置数に加え、保育士、精神保健福祉士、児童指導員を配置している。
- ・段差などの注意が必要な所には印をつけるなど対策をしている。

B：業務改善

- ・保護者向けの評価表などは、まとまり次第 HP で公開する予定。

C：適切な支援の提供

- ・見学や体験時、送迎の際に要望を把握し、行動観察を記録し、支援計画を作成している。
- ・活動の前後で職員ミーティングを行っている。
- ・話し合いの記録を残し次回のステップアップや改善につなげていくようにしている。

D：関係機関や保護者との連携

- ・コロナ禍で児童館や放課後クラブとの交流活動は行えていない。
- ・保護者とは主に送迎時や連絡帳でのやり取りで日頃の様子を伝えあっている。

E：保護者への説明責任等

- ・運営規定、活動内容などは契約時に説明している。
- ・早急に対応しないといけないに案件は電話やメールでお伝えしている。
- ・翌月のプログラム予定表を毎月発行している。
- ・活動の様子は不定期で Instagram、リタリコ発達ナビ等で発信している。
- ・個人情報書類は鍵付きのロッカーで保管し、適切な担当者が対応している。

F：非常時等の対応

- ・年に2回、職員と児童で避難訓練を行っている。
- ・おやつ置き場にアレルギー情報を掲示し、職員間で共有している。

保護者による評価

A：環境・体制整備

- ・利用児の人数で広く使えている日とそうでない日があると思う。
- ・基準値がわからないためどちらともいえない。

B：適切な支援の提供

- ・放課後クラブや児童館との交流はわからないが適切だと感じる。

C：保護者への説明責任等

- ・特に苦情がないためわからないと回答あり。
- ・保護者間のつながりは特になし。
- ・HP や Instagram など色々されているが続いている様子がない。
- ・個人情報についてはどのように管理されているかわからないとの回答あり。

D：非常時等の対応

- ・緊急時対応マニュアルや防犯、感染症対応マニュアルなど保護者に周知されていない。

満足度

- ・全員の保護者が満足と回答。
- ・もう少し専門性があればより満足する。

事業所内での分析

【共通点】

活動の様子を Instagram やリタリコで定期的に発信していく必要がある。保護者とのやり取りは連絡帳や送迎時に行うことができている。

【相違点】

各種マニュアルを作成し、それをもとに対応していることを保護者に周知されていない。
保育士や精神保健福祉士、児童指導員等の専門職員を配置していることが保護者に周知されていない。

分析・検討してみても・・・

事業所の強み

- 活動に必要な十分な広さ
- プログラムの多様さ
- 送迎範囲の広さ
- 専門的知識のある職員や経験豊富な職員を配置している
- 保護者とのやり取りがしっかり行われているため信頼関係が築けている

事業所の改善点

- ① HP や Instagram、リタリコ発達ナビなどを利用した定期的な情報発信。
- ② 事業所内の職員の情報やどのようにプログラムを立てているかなど周知して事業所の実態を理解してもらう。
- ③ 保護者交流会を開催。
- ④ 地域との連携。

事業所の改善への取り組み

- ① について・・・
適時適切に HP を更新する。
週に一度はリタリコ発達ナビで今週の様子を配信。イベントや通常とは異なった活動をした際など Instagram で配信する。(不定期)
- ② について・・・
プログラムの予定表と一緒に事業所の職員がコラムや、事業所で工夫していることなどを載せて、発信していく。また育児の参考になるような内容を掲載するよう努める。
- ③ について・・・
コロナ禍のため対面で行うことができなくても、zoom などを利用した保護者交流会を行う。
また保護者が知りたがっているニーズに応えられるような保護者交流会を開催するため、アンケートを取り具体的なテーマを決めて話し合えるよう工夫をする。
- ④ について・・・
コロナ禍ではあるが、オンラインを活用するなどして、事業者同士でのイベントを行う機会を持ちたい。